

# 平成 25 年度「健康日本 21 あいち新計画」の目標項目の進捗状況レポート

新計画の目標項目は、毎年度統計資料等で進捗状況等を把握し、その後の管理や方策を検討するなど進行管理に努めます。  
 以下は、平成 25 年度の結果をまとめたものです。

- 評価時期：平成 25 年 12 月末現在
- 基礎資料：人口動態統計、国民健康・栄養調査、レセプト情報・特定健診等データベース、市町村実態調査等

## 疾患分野（疾病の発症予防と重症化予防）

### 1 「がん」は、「75 歳未満の年齢調整死亡率は減少」、「がん検診は大腸がん、子宮がんが改善」

75 歳未満の年齢調整死亡率は、男女とも減少しています。  
 大腸がん検診は 20%⇒23.2%に、子宮がん検診は 38.2%⇒40.2%に増加、ただし、胃、肺、乳がんは改善がみられませんでした。

策定時	直近値
75 歳未満の年齢調整死亡率 男性 107.1 女性 61.3	男性 104.3 女性 59.5
胃がん検診 14.7%	胃がん 14.1%
肺がん検診 23.8%	肺がん 22.9%
大腸がん検診 20.0%	大腸がん 23.2%
子宮がん検診 38.2%	子宮がん 40.2%
乳がん検診 31.1%	乳がん 31.1%

### 2 「循環器疾患」は、脳血管疾患、虚血性心疾患ともに、「年齢調整死亡率は減少」、「特定健診・保健指導実施率は微増」

年齢調整死亡率は、1 次計画から引き続き順調に減少しています。また、特定健診・保健指導実施率は増加しているものの、目標値（H29 年に健診実施率 70%、保健指導実施率 45%）には及びません。

策定時	直近値
脳血管疾患年齢調整死亡率 男性 47.1 女性 26.9	男性 45.1 女性 26.5
虚血性心疾患年齢調整死亡率 男性 33.5 女性 15.4	男性 30.7 女性 14.5
特定健診実施率 45.9%	46.8%
特定保健指導実施率 11.4%	14.0%

### 3 「糖尿病」は、健診による早期発見体制が充実

「特定健診実施率の向上に向けた取組と効果判定を行っている」市町村が 14 市町村→19 市町村に増加しました。

### 4 「COPD」は、普及啓発の取組が拡大

「COPD の普及啓発に取組んでいる市町村数」が、14 市町村→30 市町村に倍増しました。

### 5 「歯科疾患」は、「う蝕」は改善。「成人期の歯肉炎を有する者」は変化なし。

3 歳児、学童期のう蝕のない者は増加しています。歯周疾患を有する者は 14 歳は減少しましたが、40 歳では変化がありませんでした。

策定時	直近値
3 歳児のう蝕のない者 86.3%	87.3%
12 歳児のう蝕のない者 67.6%	69.2%
歯肉に炎症所見を有する者(14 歳) 10.5%	6.6%
歯肉炎を有する者(40 歳) 27.4%	27.8%

## 生活習慣分野（生活習慣の改善）

### 1 「栄養・食生活」は、野菜・果物の摂取量が減少

栄養素については、食塩摂取量が減少し改善が見られたものの、野菜摂取量、果物摂取量が減少しています。（H24 年国民健康・栄養調査の野菜摂取量は全国最下位！）

策定時	直近値
1 日当たりの食塩摂取量 10.6g	10.1g
1 日当たりの野菜摂取量 273g	250.0g
1 日果物摂取 100g 未満の者 55.6%	61.0%

### 2 「身体活動・運動」は、身体活動量が増加

1 次計画で改善が見られなかった「1 日の歩数」が増加しています。また、介護予防の推進ボランティアである「介護予防リーダー」が新たに 330 人養成され、745 人になりました。

策定時	直近値
1 日の歩数(20~64 歳) 男性 8,012 歩 女性 7,224 歩	男性 8,517 歩 女性 7,441 歩
1 日の歩数(65 歳以上) 男性 5,563 歩 女性 4,387 歩	男性 6,071 歩 女性 4,585 歩

### 3 「休養・こころの健康」は、相談支援体制が充実

すべての市町村で、こころの悩みや病気に関する相談支援体制が整備されました。50 → 54 市町村

### 4 「喫煙・アルコール」は、妊婦は減少

喫煙防止対策の環境整備については、引き続き充実させていく必要があります。

策定時	直近値
妊娠中の喫煙率 3.3%	喫煙 2.9%
妊娠中の飲酒率 2.3%	飲酒 0.9%
未成年者の喫煙防止対策に取り組んでいる 25 市町村 未成年者の飲酒防止対策に取り組んでいる 9 市町村	28 市町村 11 市町村
禁煙治療医療機関数 881 施設	937 施設
禁煙サポート薬局数 685 箇所	661 箇所
受動喫煙防止対策実施認定施設数 7,959 施設	8,801 施設
受動喫煙防止対策に積極的に取り組んでいる 34 市町村	32 市町村

### 5 「歯・口腔の健康」は、う蝕・歯周病対策が充実

フッ化物洗口を実施している施設の割合（幼稚園、保育所、小中学校） 25.1% → 26.9%

## 社会で支える健康づくり

### 1 全ての市町村が健康増進計画を策定、また健康格差の把握に取り組む市町村が増加

健康格差の把握に努める市町村は 12 → 17 市町村に増加しました。